

組織現況 2022年12月31日現在

組合員数 **26,079** 人

出資金総額 **102,167**万円

一人当たりの出資額 **39,176** 円

虹のまち

とやま医療生協

2023年2月号 No.478

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8352 FAX 076-432-8031

ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com

毎月1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合

地域をつないで安心を提供する地域連携室

「お金がないから受診をあきらめる」ことのない地域に



医療費負担の軽減への取り組み

昨年十月、七十五歳以上で一定以上の所得がある方の医療費が二割に変更され、これまで一割負担だった方のうちの約二十%が二割負担となりました。「物価も上がっている中でこれ以上の負担はつらい」といった声もあり、実際に当院でも医療費負担が増えた方の相談をお受けすることがありました。二割負担になったことで、必要な医療をも躊躇する方が出てくるのではないかと危惧されます。今後は公的制度的利用で負担軽減を図ると共に、二割化には反対していかねばなりません。

富山協立病院 地域連携室

病院の中にある「地域連携室」とは…いったい何をするとこころでしょうか？地域のそれぞれの関係機関と連携しながら、患者さんやご家族の様々な不安や問題解決に役立つ医療・介護・福祉の相談窓口です。

また、当院では二〇一〇年より生活に困り医療費の支払いが困難な方に対し、医療費の減額または免除を行う制度として『無料低額診療事業』に取り組んでおり、地域連携室はその窓口として多くの方の相談にのってきました。コロナ禍の影響による失業や保険証の失効など、様々な理由から病院に通えない方々を支援するため、広く周知していかねばならないと思います。

地域の機関との連携の窓口・高齢者の生活を支えるために

富山協立病院が地域のかかりつけ医として機能するため、専門的な検査や治療が必要な場合の公的病院への紹介や相談、専門治療が終了した後の転院、当院外来での治療継続の相談なども地域連携室の役割です。他の医療・介護機関と連携をとっていくことは地域連携室の重要な仕事です。また、高齢者の生活を支える地域包括支援センターやケアマネジャー、訪問看護ステーションなどと密に連携して、退院時の支援やその後の訪問診療・介護保険の相談なども行っています。

地域連携室は、医療や介護の相談だけではなく、「ちよつと聞いてみるけど…」と誰もが気軽に立ち寄る事ができる場所です。患者さんや、そのご家族の中には「病院に來たから寄つてみたよ」と近況を話していかれる方もおられます。皆さん、気軽に私たちに声を掛けて下さい。

地域連携室
主任 石黒 裕美

公示

「長期所在不明組合員の自由脱退手続き」案内

富山医療生活協同組合 理事長 松井 法生

定款第10条第2項（自由脱退）に基づく長期所在不明組合員の自由脱退処理手続きを実施致します。

下記期間中、対象となる不明組合員の名簿は本部と各事業所で閲覧できます。住所等確認できましたら通常管理となります。情報等お持ちの方や詳細なお問い合わせは本部組織部までお願いします。

◆お問い合わせは本部組織部 076-441-8351まで

■ 閲覧期間 2023年2月15日(水)~3月15日(水)

■ 閲覧場所

■ 本部	富山市豊田町1-1-8	076-441-8352
■ 富山協立病院	富山市豊田町1-1-8	076-433-1077
■ 富山診療所	富山市千石町2-2-6	076-420-0367
■ 水橋診療所	富山市水橋館町59-1	076-479-1414
■ ひまわり	富山市粟島町2-2-1	076-433-7881
■ きずな	富山市柳町1-2-18	076-439-3653
■ えがき	富山市山室82-1	076-407-0164
■ ぽんぽ	富山市婦中町速星398-1	076-466-5227

地域連携室の業務内容

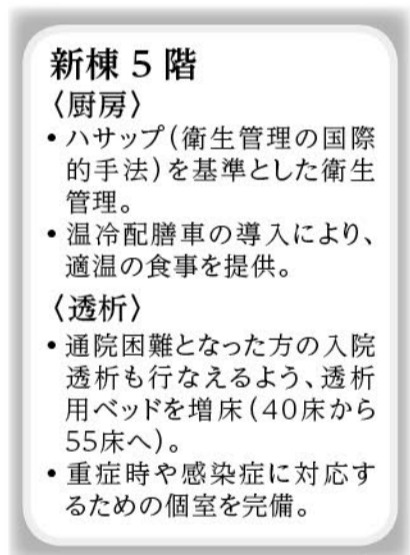
- 受診に関する相談
- 介護保険制度や介護サービス等の案内
- 退院支援の相談
- 身体障害者手帳等の相談
- 訪問診療の相談
- 医療費・生活保護の相談
- 無料低額診療事業利用の相談
- その他社会保障制度についての相談

内視鏡

唱歌【早春賦】

♪春は名のみの、風の寒さや〜大寒も明け、春が少し近づきます。どこかで春が♪どこかで春が♪どこかで春が生まれてる、どこかで水が流れ出す♪【ひなまつり】♪灯りを点けましょ、ぼんぼりに♪

▼この歌が大型店のBGMに流れれば、華やいどころ浮きたち、程なく寒さもゆるめば、屋外作業やお出掛けなど、あれこれづらんを練るなど、気ぜわしくなるのもこの時期。【朧月夜】♪菜の花畑に、入り日うすれ〜春を唄う歌には色々あります▼懐かしい曲や、みんなに親しまれる歌、外国民謡の美しいメロディーなど、コロナ前は皆が声を合わせて唄い合うなど、班会や集会が催されたものですが、今は叶わない日々が続きます。声高に歌うこともさることながら、CDやYouTubeで聴くことで、心は弾み感銘を受けるもの▼昨秋催された病院新棟建設決起の会場で、アトラクションとして、ハーモニカの編成演奏があり、馴染み曲の数々が演奏され、客席はうなずきながら聴き入ったものでした。名曲に親しみ、口ずさみつつ、終生の友としたいものですね。(M)



22年度第七回理事会報告

十二月二十四日(土) 富山協立病院三階会議室において定数二十五名中二十二人の出席で第七回理事会を開催しました。

【主な内容】

- ① 情勢について、医療保険制度改革の動きや国家安全保障の動きなど、社会について話しあいました。
- ② 十一月の事業概況の報告を受け確認しました。
- ③ 新型コロナウイルスの感染状況、事業所の対応について報告を受けました。
- ④ 病院新棟建設事業について進捗状況、当面の工事の流れ、建設を知らせる新しいパンフレットの紹介などの報告を受けました。
- ⑤ 各専門委員会より報告を受け、意見交換しました。
- ⑥ 生協強化月間の活動を振り返り、年間組織課題達成にむけ、年度末まで引き続きなかま増やし、増資呼びかけに取り組むことを確認しました。

事業所だより
在宅福祉総合センター「えがお」

えがおに移動販売車がやってきた!!

えがおデイサービスではレクリエーションで外出し買い物に行く機会を作っていました。ただ、コロナ禍で行っていませんでした。

そこで、十一月よりとやま生協の移動販売に来ていただき、買い物ができる機会をつくりました。

毎週木曜日十四時~十四時半の間で施設前に荷物を乗せた車が止まって商品を並べてくださり、普段買い物に行けない一人暮らしの利用者さんには、「自分の目で見て買物ができて嬉しい。」と好評です。近所の方も買物ができますので、ぜひ商品を見に来て下さい。

ミスト浴導入

十月からは機械浴をリニューアルし、ミスト浴タイプの機械浴を導入しました。

「すこく体が温まる！」と利用者さんからの声を聞いています。感染対策にもなり、安心して快適な入浴時間を提供できるようになりました。

在宅福祉総合センター「えがお」
施設長 小河 孝英

たすけっとクラブ通信 No.107

たすけっとクラブ利用者 山室・黒田英夫さん

妻が脳梗塞で倒れて13年、入院期間を除いて日常生活では様々な介護サービスのお世話がなくては暮らせません。息子や娘はそれぞれの生活があり、介護と家事一切は70代前半の私がやっています。「えがお」デイサービスや通所リハビリなどで健康を支えています。「たすけっとクラブ」に出会ったのは、夕食の準備をお願いしてきた民間のヘルパーさんが高齢で来られなくなり、依頼をしたのがきっかけでした。組合員さんの間で要望と協力者を調整されているのが、いかにも協同組合的で優れた機能だと感心します。平和団体の仕事や政党活動などに奔走している私ですが、「もっと妻のことに専念しなければ」と思い、介護サービスでは家事援助やゴミ捨てまで頼むことはしていません。ただし家庭の実態は正月以外荒れ放題の状態です。利用させていただくばかりですが、こういう機能があることを周囲に知らせていくことはできます。今後の充実・発展を期待します。

ご利用、協力者登録のお問い合わせは「たすけっとクラブ」
☎076-441-8354 まで

くらしの学校2023

居場所づくりについて学びました

一月二十一日(土)、富山駅北の富山県民共生センターサンフォルテにて、富山医療生協まちづくり委員会主催の「くらしの学校」が九十一名の参加で開催されました。今回は「居場所づくり」をテーマに、富山医療生協まちづくり委員会の代表が講師を務め、地域づくりの重要性や、居場所づくりの意義や、居場所づくりの事例などについて学びました。

専務理事の片山忍氏が、長引くコロナ禍が社会に与える影響や、少子化に伴う人口減少、超高齢化が生み出す高齢者の社会的孤立など、私たちの生活をとりまく情勢から、いま居場所が求められている意味を理解し、居場所づくりへの道筋や、居場所が地域に及ぼすプラスの効果などを、全国の取り組み事例をもとにお話しいただきました。

講演を受けた形での県内の事例紹介では、山室支部の地域と事業所の協同によるカフェづくりや、桜谷支部が地域ぐるみで育んだ多世代交流の子ども食堂、水橋西部支部の医療生協を含めた他団体共同が支える住民主体のサロンなど、三つの取り組みがそれぞれの担い手の方々により紹介されました。

講演や事例紹介に対し、会場の参加者からは居場所づくりに関する運営のノウハウや設備、資金面など現実的な質問が相次ぎ、居場所づくりへのヒントを積み重ねてみたいという声が多くあった反面、そもそも場所の確保の問題や、協力してくれる仲間が



など、地域のつながりづくりのために居場所の必要性は感じているものの、その実現に関しては課題を抱えている地域もあるという現状もうかがえました。

閉会の後には、活動事例を紹介いただいた三か所の居場所の担い手の方々と中心に、参加者の皆さんとの間で連絡先の交換があり、「私たちの地域にも居場所をつくりたい」「いまの居場所をより良いものにした」という強い意欲を感じることが出来ました。

まちづくり委員会では、誰もが健康で居心地よくくらしを営めるまちづくりを目指し、今後も様々なテーマで、組合員の皆さまと共に学べる機会をつくってまいります。

皆様のお声を聞かせてください!

まちづくり委員会では、地域の皆さまからのご意見を求めています。くらしの中での困りごとや医療生協へのご要望など…ハガキやメールでお寄せ下さい。

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
「地域の声をまちづくりに活かそう!」の係まで

組合員のひろば

クロスワードパズル
十二月号の解答ハガキより

富山市長岡新 本島京子さん
富山市長岡新 本島京子さん「虹のまち」の皆さんのメッセージを読んで元気づけられます。入院生活をしていましたが妹が届けてくれたのでしっかり読んでいました。いつもポストに入れて下さる方にもお礼を伝えてください。

富山市清水町 飯田文雄さん
富山市清水町 飯田文雄さん目が悪く字がボケて見えるので今迄目を通すだけでしたが、今回全部読みました。グループなど様々な人が元気に活動されているの刺激を受けました。クイズの他にも見るようにしたいと思います。

富山市本郷町 木下育夫さん
富山市本郷町 木下育夫さん前回の「ちよこつと体操」は息の吸う・吐くのタイミングの記載があったので有難かったです。正しい息の仕方は難しいと感じています。

富山市高屋敷 杉浦良子さん
富山市高屋敷 杉浦良子さんたんばく質の記事大変参考になり、「ツナ入り卵焼き」レシピも作ってみました。「たすけつとクラブ」も利用し、皆様親切で一人ゆえ助かっています。

富山市布目 金谷美葉子さん
富山市布目 金谷美葉子さん春はどの辺りまで来ているのでしょうか。何のおもてなしも出来ませんが、早く来て下さい。お待ちしております。

富山市高屋敷 杉浦良子さん
富山市高屋敷 杉浦良子さん助かっています。

富山市高屋敷 杉浦良子さん
富山市高屋敷 杉浦良子さんたんばく質の記事大変参考になり、「ツナ入り卵焼き」レシピも作ってみました。「たすけつとクラブ」も利用し、皆様親切で一人ゆえ助かっています。

感動しました
富山市若瀬赤田町 藤澤愛子さん
ガンの終末期の患者さんが最期を家で過ごしたいという希望を、病院側で配慮して下さいというお話に感動しました。

春はまだかな
富山市布目 金谷美葉子さん
春はどの辺りまで来ているのでしょうか。何のおもてなしも出来ませんが、早く来て下さい。お待ちしております。

無料法律相談のご案内
西山貞義弁護士
(富山中央法律事務所)
時間は午後2時~4時
・2月16日(木) 予約してください
・3月30日(木) 予約してください
◎場所及び申し込み 富山協立病院 地域連携室
☎076-444-5708

クロスワードパズル

【問題】
カギを解き二重枠の文字を並べてできる言葉を答えましょう。
ヒント・冬の天気

★ たてのカギ ★

- ① 作曲
- ② 鯉の登り
- ③ 万事が馬
- ④ 負けるが
- ⑤ 仙台名物、かまぼこ
- ⑥ 人気グループのシヨック
- ⑦ 瓶の抜き
- ⑧ 方向で迷子に
- ⑨ 顔に塗る
- ⑩ 抜け、砕け

★ よこのカギ ★

- ① クリスマスは忙しい
- ② 道が多い街
- ③ 私市(大阪府交野市) 何と読む
- ④ 奈良公園の名物
- ⑤ 流れに
- ⑥ お参り
- ⑦ 水清ければ
- ⑧ 北海道生まれ
- ⑨ より証拠
- ⑩ 新たに開いた土地

【応募方法】
パズルの解答住所氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(一面右上に記載)の「お問合せ」メールにて応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。

【あて先】
〒931-1850 富山市 豊田町一ー八 富山医療生協「虹のまち」パズル係

【賞品】
正解者の中から十名の方に五百円分の図書カードを贈呈します。

【しめきり】
二月末日の消印有効

【十二月号の解答】

タ	オ	ル	サ	バ
イ	カ	ミ	カ	カ
シ	イ	タ	カ	シ
カ	ソ			

通 99
通 95
正解 99
応募 95

転居先を必ず連絡して下さい。
住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協本部までご連絡下さい。

【十二月号の当選者10名】

堀 ユリ子(富山市音羽町)
鶴山 進(富山市蓮町)
飯野 勝(富山市小西)
菊 美智子(射水市草岡町)
直海 桂子(南砺市山見)
山田 昌子(富山市水橋中村町)
増山めぐる(富山市豊田町)
土肥 博(富山市向新庄町)
彼谷 礼子(高岡市鷺北新)
橋本多緯子(富山市月岡東緑町)

おめでとうございませう!
※賞品の発送は月末になります。

ちょっと体操

ロコモーショントレーニング

ロコモーショントレーニングとは2種類のトレーニングで、バランス能力をつけること、下肢の筋力をつけることができ、自分のレベルに合わせて安全に行えるトレーニング方法

●開眼片足立ち (左右1分を1日3回)

片足を床につかない程度に上げ背筋を伸ばし、1分保つ



●スクワット (3~10回を1日3セット)



足を肩幅に開きつま先より前に膝が出ないようにゆっくりと腰をおろす

健康づくり委員会 後藤理事

東西南北 ご長寿さん 万歳!



いつも、支部レクリエーションや班会に足を運んでくださる組合員さんは、皆さん元気ハツラツです!ご長寿さんに、元気の秘訣を聞いてみました!

五福神明支部



黒田 玲子さん (90歳)

五福神明支部で毎週日曜日に開催している「いきいき班会」に参加されて5年目くらいの黒田さん。班会では毎回ラジオ体操をしてから、脳トレをしています。普段家計簿もつけておられ、県名クイズなどスラスラと解かれるそうです。家の裏では自分で野菜を作られていて大きな大根をいただきました。他にも合唱や3B体操、市民大学にも通われ、意欲的な生活スタイルを聞きビックリしました。色々なことに挑戦し、お友達と会い話すことが元気の秘訣とおっしゃいました。

利夫さんの健康を気づかい、同時に地域の高齢者みんなを元気にしたいという志しから、息子の両平さんがご自宅の一部を開放してつくった居場所「みんなのサロン♥オカモト」。

サロンでの利夫さんは体操に脳トレ、ウォーキングや万葉集に励む毎日。92歳を迎えてなお生き生きとしていられるのは、新しい事にチャレンジし続ける気持ちからでしょうか。

健康の秘訣をお尋ねしたところ、「人とのふれあいが健康の源、皆から元気をもらっています」とのこと。いつまでもお元気で!

水橋西部支部



岡本 利夫さん (92歳)

山室支部



松森 弘子さん (88歳)

15~16年前に友だちに誘われて、「えがお」の交流スペースで開催されていた太極拳サークルや小物づくりのサークルに参加したのが医療生協活動にかかわるきっかけだったそうです。現在は町内の公民館で開催している小物作り班会に毎週参加しておられます。レクリエーションや学習会など様々な企画にも積極的に参加される松森さん、「くよくよしない事、好奇心をもつこと」が健康の秘訣だそうです。

浜黒崎支部



浅井 蘭子さん (86歳)

大学より美術を専攻し出展もしていた福井さんを先生に招き、興味はあったが絵を描くのは中学校以来という浅井さんたちが集まりアネモネ班を結成。そして集まった人がたまたま全員組合員だったことで班登録も行うことになりました。

福井さん曰く「絵を指導する際、指摘するのではなく良いところを伸ばすようにしています。絵を集中して心から楽しんでいる、それが続けられている秘訣です」とのこと。

2月には協立病院で絵の掲示を行いますのでご覧ください。

浜黒崎支部



福井 年子さん (85歳)

2022年度「組合員のつどい」のお知らせ

日時: 3月4日(土) 13:30~

場所: 富山問屋センター 流通会館 大ホール

内容: 2023年度活動方針骨子案提案 支部・事業所活動報告 他



栗澤 晶妃さん

医学生として地域活動参加は初めてで、堅い感じの集まりかと思っていたら、とても和気あいあいとしていて楽しかったです。健康チェックで骨密度を測りましたが、集まって皆さんでお話することが、認知症やうつ病予防に効果的だと感じました。



重城 いずみさん

地域活動への参加は初めてでしたが、皆さんと健康のことについて学んだり、脳トレを行ったりとても楽しく参加できました。やってみると意外に難しかったです。こうしてみんなで集まって、お話ししながら健康づくりをすることがとても大事だと思いました。

昨年十一月より今年の二月末までの期間、富山大学医学部五年生の栗澤さんと重城さんが富山協立病院で「長期ブライマリアケア学習」に取り組んでいます。この実習は今年度から大学で開設されたもので、病院では実習受け入れに当たり、指導医の林医師を中心に多職種による研修委員会を立ち上げて実習内容を検討しました。地域活動を知る実習の一環として組合員活動への参加も取り入れられました。十二月十六日に、萩浦支部で開催された、健康チエックや脳いきいきトレーニングの班会に参加した二人から、感想が寄せられ、貴重な機会となりました。今後も年二回の受け入れを行うべく予定です。

学生担当 大野 太樹

医学生が班会に参加しました!

地域フラッシュ



1月26日 富南支部 ボウリング大会 11名参加



1月25日 三郷支部 池田館班 DVD鑑賞 6名参加



1月17日 和合ローズ支部 DVD鑑賞会 28名参加



1月13日 水橋西部支部 サロンオカモト ボールウォーキング 6名参加